予約のいらないイベント

くらやみを楽しもう!

12/21(土)・22(日)
1/4(土)・5(日)・11(土)・18(土)・25(土)
2/1(土)・11(公祝)・16(日)・24(月振)

実験・観察など、日替わりで「暗闇」ならではの科学体験ができます。
［時間］11:00～12:00、14:00～15:00（体験時間15分程度）
［会場］企画展示室 くらやみルーム

蓄光カードをつくろう

12/23(月)
1/19(日)

暗いところで光る!? 不思議なカードをつくろう。
［時間］13:00～15:30（体験時間15分程度）
［会場］8階ワークショップスペース

星の形の紙工作

2/2(日)

5本の紙を放射状に置いて、セロハンテープで留めて切ると… 星の形に!?
［講師］東海大学チャレンジセンター ポリヘドロン工作隊
［時間］13:30～15:30（体験時間20分程度）［会場］8階ワークショップスペース

フクロウのひみつを知ろう!

2/8(土)

キミはフクロウってどんな鳥か知ってる?
フクロウのひみつと“ふわふわ”の羽根を持ち帰ろう! ［講師］掛川花鳥園 フクロウ担当スタッフ
［時間］13:30～15:30（体験時間30分程度）［会場］8階ワークショップスペース

予約の必要なイベント

親子探検隊 光るミミズを調査せよ!

1/12(日)

暗闇で幻想的に光るミミズがいるってほんと?!
めったに見られないと思われがちだけれど、実は身近なところにも発光生物がいるらしい。
光る生きものの専門家・大場先生と一緒に、親子で調査に出かけよう!
［講師］中部大学応用生物学部 発光生物学研究室 教授 大場裕一さん ［時間］13:00～15:00
［対象］小学校3年生以上の子どもとその保護者20組40人 ［持物］スコップ、懐中電灯、汚れてもよい服装
［会場］8階実験ルーム（調査は森下小学校） ［申込］12/1（日）9:30～ 電話で申込

あかりの科学教室

1/26(日)

毎日使っている電灯は、どんな仕組みになっているのかな?
中身を解体して調べてみよう! ロウソクそっくりの「風で揺れるLED灯」を開発した先生に、現代の照明技術について聞いてみましょう。
［講師］神奈川工科大学 創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科 准教授 三栖貴行さん
［時間］13:00～15:00 ［対象］小学生以上 30人（大人のみの参加も可）
［会場］8階創作ルーム ［申込］12/15（日）9:30～ 電話で申込

昔のあかり体験! 油しぼりに挑戦しよう

2/22(土)

電気が普及する前、あかりは灸でしか得られませんでした。
昔使われていた「油のあかり」は何からできているの? 実際にしぼって燃やしてみよう。
［時間］13:00～15:00 ［対象］小学校3年生以上 20人
［会場］8階実験ルーム ［申込］1/18（土）9:30～ 電話で申込

夜のる・く・る探検ツアー

2/23(日祝)

夜のる・く・るを特別に案内するよ!
いつもの展示物のちょっと特別な体験をしたあと、真っ暗にした館内を、懐中電灯だけで探検してみよう。
［時間］17:30～19:00 ［対象］小学生以上の子どもとその保護者 50人
［申込］1/19（日）9:30～ 電話で申込

□対象の表記のないものはどなたでも参加できます。
□参加費はすべて無料です（別途入館料がかかります）。

静岡科学館 る・く・る
静岡市駿河区南町14番25号 エスパティオ8～10階 TEL 054-284-6960（イベントのお申し込みはこちら）
指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

■開館時間／9:30～17:00（最終入館16:30）
■休 館 日／月曜日（祝日の場合はその翌日）・臨時休館日
※12/23（月）は開館、12/29（日）～1/3（金）は休館

■入館料／小・中学生120円（静岡市内在住・通学者は無料）
大人520円、未就学児無料、静岡市在住70歳以上無料
※障害者手帳など所有者とその付添者1名無料

JR静岡駅南口より徒歩1分

YAMI-YAMI QR code



主催： 静岡科学館 る・く・る 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

後援： 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、NHK静岡放送局、朝日新聞静岡総局、産経新聞社静岡支局、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社
毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、株式会社テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会

入場・体験無料
科学館への入館料がかかります

夜とくらやみの世界

人間の生活は、たくさんの光であふれています。
でも夜にちょっと電気を消してみると…
そこはあっという間に暗闇の世界!
暗闇って、ちょっとドキドキするけど、そこでしかできない体験がたくさん。
夜に活動する生きものもいるのに、
どうして人間は暗闇で生活できないのでしょうか?
6つのテーマで、暗闇の面白さや、暗いからこそ楽しめる体験を紹介します。
この冬は、る・く・るで暗闇を楽しんでみませんか。

夜の生きもの

人間は夜の暗闇がちょっと苦手。
だって、暗いと何も見えないから!
でも、暗いところが得意な生きものもいる。
どうして? どこが違うんだろう?
会場に現れた夜の森で、
動物たちを見つけに出かけよう。
おっと、夜の森ではお静かに!
動物たちが逃げ出さないように、
そっと進んでみて。
耳を澄ませると、
さまざまな音が聞こえてくるよ。

コウモリ

くらやみ体験

まっくらだと何も見えなくて、うまく動けない。
うまく動けないと変な動きになって
なんだかちょっと面白い。
キミは中身の見えない暗い箱に、
手を入れる勇気はある?
目かくししたまま、まっすぐ歩ける?
アイマスクを使って、
暗闇ミッションにチャレンジしてみよう。
懐中電灯を使えば暗いところでも
へっちゃらだ。
暗い部屋の中も冒険してみよう。

モグラ

夜景を楽しもう

人間は電気を使って、
まわりを明るくする方法を考えた。
最初は、生活に必要な分だけ。
明るいと目立つから、だんだん
お店の看板にも使われるようになった。
そのうち、キラキラした光そのものを
楽しむように変わっていく。
夜景は、夜にしか楽しめない
科学のきらめきなのかもしれない。
見慣れた景色も、宇宙からみた地球も、
夜の暗闇ではちょっと特別に見えてくるよ。

あなたも暗闇が好きになる。

星空観察

太陽の光はとても強い。
だから、地球からずっと遠くにある星たちは、
太陽が出ている間は顔を出せない。
星たちの光はとても弱い。
夜になってようやく、かすかな光が降り注ぐ。
ほら、暗闇でじっと目を凝らしてみて。
ひとつ、またひとつと、見える星が増えてくるよ。
夜は星を楽しむための特別な時間なんだ。

あかりの歴史

キミたちの世界には、
夜でも電気のあかりがあふれている。
でも、昔は違った。
暗闇を照らすためには、
火を使わなければいけなかったんだ。
夜、暗いと人間はなにもできない。
だから、どんどん明るくする方法を考えて、
道具を発明していった。
あかりの種類によって、
ものの見え方も変わってくるんだって!
のぞき穴から、昔のあかりを覗いてみよう。

ムササビ

光る生きもの

暗いところにいると、
小さな光もとっても目立つ。
ピカリ、ピカリと光って仲間と話すことができたら、
暗闇も怖くないかもしれない。
ヘイケボタルやマツカサウオ、
ヤコウタケに発光バクテリア。
暗がりにいる光る生きものたちの発する
やさしい光に触れてみよう。

マツカサウオ

ヤコウタケ

る・く・るに プラネタリウムがやってくる!

イベントホールに6mのエアドームが登場。昼間でも星空に親しもう。
定員 1回30人(整理券制)

投影時間

平日 午前の部	平日 午後の部	土・日・祝 午前の部	土・日・祝 午後の部
❶ 10:00〜	❹ 13:30〜	❶ 9:45〜	❺ 13:45〜
❷ 11:00〜	❺ 14:30〜	❷ 10:45〜	❻ 14:45〜
❸ 12:00〜	❻ 15:30〜	❸ 11:45〜	❼ 15:45〜
		❹ 12:45〜(生解説付)	
整理券配布 9:30~11:55	整理券配布 12:00~15:25	整理券配布 9:30~12:40	整理券配布 13:00~15:40

※土日祝の❹以外は、天文に関する映像を投影します。
上映プログラムは当日会場にてご確認ください。
※企画展会場受付にて、観覧整理券を配布します。
※整理券は先着順配布です。
受付に来場した観覧者ご本人のみにお渡しします。
※所要時間は45分程度です。

企画協力

ふじのくに地球環境史ミュージアム、NPO法人静岡県自然史博物館ネットワーク、掛川花鳥園
中部大学 大場裕一氏、桐蔭学園高等学校 池谷治義氏、NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会
有限会社ブルーコーナー、静岡市文化財課、静岡市立登呂博物館、福井大学 明石行生氏、夜景写真家 岩崎拓哉氏
デザイン:株式会社ボルトデザイン + イラスト:柴田美佳

※イベント・展示の内容は変更になる場合がございます。※イラスト・写真はイメージです。

る・く・るでいつでも体験できる
展示物紹介

る・く・る には、暗闇ならではの
科学体験ができる展示物があるよ。
しかも、この企画展「夜とくらやみの世界」の
間だけの特別な体験ができる展示物も!?
初めての人も、何度も体験したことがある人も、
企画展とあわせて体験してみて。

まっくら迷路

その名のとおり「暗闇」の迷路。
手探りでしか進めない闇の中では、
あなたの感覚はどう変わるでしょうか?
時には方向がわからなくなってしまう事も…?
自分の感覚を研ぎ澄まし、1歩ずつ確かめて
ゴールを目指してみましょう。



ふしぎな音の部屋

まっくらにした音が響かない部屋「無響室」
にいると、さまざまな音が聞こえてきます。
右から、左から…。あらゆる方向から聞こえて
くる音は立体的で、まるで実際にその場所に
いるかのよう。音だけでどれだけ周りの状況
がわかるか、体験してみてください。



空中スクリーン

細い棒を振っているだけなのに、
まるで大きな一枚の絵のように
空中スクリーンが浮かび上がります。
この期間だけ特別に、
夜の生きものたちがスクリーンに登場!
棒を振って空中でつかまえてみましょう。

